安全データシート

作成日　2002年03月07日
改訂日　2014年01月30日

製 品 名：Boric acid for analysis EMSURE® ACS,ISO,Reag. Ph Eur

１．化学品及び会社情報

製品番号　：100165
製　品　名　：Boric acid for analysis EMSURE® ACS,ISO,Reag. Ph Eur
製品和名　：ホウ酸 分析用 エンシュア™ ACS, ISO, Reag. Ph Eur
会　社　名　：メルク株式会社
住　所　：東京都目黒区下目黒1−8−1　アルコタワー
製品取扱部門　：メルクミリポア事業本部
MSDS発行部門　：EQJ部 EHSグループ
電話番号　：03-5434-5267
ＦＡＸ番号　：03-5434-5391
製　造　元　：Merck KGaA

２．危険有害性の要約

GHS 分類
健康に対する有害性
生殖毒性　：　区分1B

シンボル

注意喚起語　危険

危険有害性情報
H360　生殖能または胎児に悪影響のおそれ

注意書き
P201　使用前に取扱説明書を入手すること。
P308+P313　ばく露またはばく露の懸念がある場合は、医師の診断/手当を受けること。

３．組成及び成分情報

単一物・混合物の区別　：　単一物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号（化審法）	官報公示整理番号（安衛法）	ＣＡＳ番号	ＥＣ番号
ホウ酸	100%	H_3BO_3	(1)-63	公表	10043-35-3	233-139-2

４．応急措置

吸入した場合：
被害者を直ちに暴露した場所から空気の新鮮な場所に移動させる。
医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：
多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。
医師の診察を受ける。

眼に入った場合：
多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。
必要ならば、眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：
直ちに水(最大コップ2杯)を飲ませる。
医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状：
体温低下、興奮、痙攣、下痢、吐き気、嘔吐、疲労感、運動失調

医師に対する特別な注意事項：
情報なし

５．火災時の措置

消火剤：
周辺の貯蔵品に適用される消火剤

不適な消火剤：
特になし

特有の危険有害性：
不燃性

消火を行う者の保護：
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：
消火の為の放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないように適切な措置を行う。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項：
漏出物との接触を避ける。
粉塵を吸い込まないように注意する。
粉塵を巻き上げないように注意する。
適切に換気すること。
作業の際には保護具を着用すること。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

回収・中和等：
排水溝に蓋をすること。飛散した漏出物は集めて、ポンプですくい取ること。
乾燥した状態で収集し、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所はきれいに清掃する。

その他：
廃棄物の処理については第13項を参照のこと。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い：
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに粉塵を発生させない。
吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具（保護眼鏡・保護手袋・保護長靴等）を着用し、出来るだけ風上から作業する。
密閉化した設備または局所排気を用いる。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

衛生対策：
Sec.8　漏出時措置の衛生対策　参照のこと。

保管：
容器は気密性を保つ。
乾燥状態で保管する。
換気のよい場所に保管する。

８．ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：
設備対策：
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。
関係法規に従い、十分な設備対策を行う。

衛生対策：
適切な保護具を着用し、安全に取り扱うこと。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。
皮膚保護の為の処置を講ずること。

保護具：
保護眼鏡：
保護メガネを使用する。

保護手袋：
保護手袋を使用する。

呼吸用保護具：
粉塵発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

その他：
保護具は、作業場所、有害物の使用量や濃度に応じて選択すること。

９．物理的及び化学的性質

形　　状	：	固体
色	：	白色
臭　　い	：	無臭
密　　度	：	1.44g/cm³ (20℃)
ｐＨ	：	3.8～4.8 (33 g/l、20℃)
蒸 気 圧	：	2.7 hPa (20℃)
融　　点	：	185℃ (分解する)
沸　　点	：	データなし
引 火 点	：	引火しない
自然発火点	：	データなし
爆 発 限 界	：	下限　適用外 上限　適用外
オクタノール／水分配係数	：	log Pow：0.757 (25℃)
バルク比重	：	ca. 400～600 kg/m³
溶 解 性	：	水に溶ける。 50 g/l (21℃)

その他
発火点 ： 不燃性
爆発性 ： 分類されない
酸化性 ： なし

１０．安定性及び反応性

安定性：
通常の取扱い条件下では安定である。

危険有害反応可能性：
爆発するおそれ:
無水酢酸

避けるべき条件：
データなし

混触危険物質：
データなし

危険有害な分解生成物：
データなし

１１．有害性情報

急性毒性：
経口：
LD50(oral/rat)　：　2660mg/Kg　(RTECS)
吐き気、嘔吐、下痢をおこす。
吸入：
LC50(inh./rat)　：　> 2.03mg/l
経皮：
LD50(dermal/rat)　：　> 2000mg/Kg　(IUCLID)

皮膚刺激性：
ウサギを用いた試験：わずかな刺激性

眼刺激性：
ウサギを用いた試験：わずかな刺激性

感作性：
モルモットを用いた試験：陰性

生殖細胞変異原性：
染色体異常試験：陰性　　哺乳動物細胞を用いた試験（in vitro）(NTP)
AMES試験：陰性　　(IUCLID)

生殖毒性：
胎児に悪影響を及ぼすおそれがある。
生殖障害のおそれがある。

特定標的臓器毒性-単回ばく露：
分類されない

特定標的臓器毒性-反復ばく露：
分類されない

吸引性呼吸器有害性：
分類されない

追加情報：
吸収した場合：
大量の場合：興奮、痙攣、疲労感、運動失調、体温低下をおこす。

その他：
適切な安全衛生規定に従って取扱うこと。

１２．環境影響情報

生態毒性：
LC50　　50～100 mg/l (96h) (ECOTOX Database)
　ニジマス
EC50　　133 mg/l (48h) (ECOTOX Database)
　ミジンコ

残留性・分解性：
適用外

生体蓄積性：
log Pow　　0.757 (25℃) (IUCLID)
蓄積性は予測されない。

移動性：
データなし

PBTアセスメント：
化学的安全評価が不要または実施されていないため、PBT/vPvB 評価データはない。

その他：
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物：
関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装：
空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

１４．輸送上の注意

安全対策：
運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

１５．適用法令

ホウ酸
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)：第1種指定化学物質　　政令番号：405

１６．その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい